

事業者における自己評価結果（公表）単 1

別紙 3

公表 令和6年3月18日

事業所名：ニコット

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		○	多い時には部屋を分けて活動しています。	落ち着くスペースや学習スペースがない。全員が同時に過ごすには、広さを確保できない。
	②	職員の配置数は適切である		○		人数的には足りていても障害の区分や医療的ケア児等、様々な児童がいる為余力がない。マンパワー不足。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		バリアフリーは配慮しています。	トイレなど健常児様にしか作られていない。手洗い場
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		スタッフ間で行っております。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		実施予定です。	ご家族様の意見や要望に応えられるようスタッフ間でよく話し合い業務改善や支援につなげて行きます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			定期的に情報の更新をします。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			第三者の外部評価は受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		研修資料を回覧して参加を促しています。	今後も色んな研修会に積極的に参加して事業所内でも再度内部研修をしてスキルアップに努めたいと思います。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		その子に合ったツールを使用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフ間で話し合いながら計画しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		毎月ごとに変更して工夫しています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼等で確認しています。	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		口頭やノート、事業所メールなどで報告して情報を共有しています。	朝礼に振り返りを行っている。毎日すべての振り返りは出来ないが、情報共有を毎週木曜日にミーティングで出来ている。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			最低6ヶ月に1回又は、必要な場合にモニタリングや計画の見直しを実施します。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		利用前の受診同行等で協力体制がとれるよう依頼し、相談や助言をして頂いています。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		情報共有など出来るよう努めます。	出来ている方と出来ていない方がいるかと思えます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		今後、卒業する利用者さんを想定して移行時の対応も話し合っているよう努めます。	必要に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		連携がとれるよう努力します。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		ボランティア等に関わる機会を作っています。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○		出来る限り参加出来ています。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や定期的な連絡などで伝達することが出来ています。定期的に話し合い、支援の共通理解します。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		スタッフ間で勉強会や対応方法の確認を行い保護者様への支援も充実させたいと思います	スタッフ間で勉強会や対応方法の確認を行い保護者様への支援も充実させたいと思います。出来ている方と出来ていない方がいるかと思えます。
		⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用前に説明をしています。
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があれば出来る限り迅速な対応を心掛けています。	

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		今後、開催できればと思っています。	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		利用前に説明をしています。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		通信を定期的に発行しています。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	○		鍵付きの書庫に保管しています。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		絵カードや見やすい位置に掲示しています。	聴覚障がい児さんには手話で意思疎通を図っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		敬老の日にオンラインで老人ホームと交流しました。	ボランティアを募ったり大学のイベントに参加している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルは作成しています。保護者様には必要と思われる説明を実施しています。	スタッフ間でも再度確認して周知徹底に努めます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年間2回実施予定です。	計画と振り返りをして訓練の質の向上に努めます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修に参加する予定です。	事業所内でも研修を行い適切な対応が出来るよう努力します。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		利用前の説明でご家族様に確認し、同意を得ています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			事業所で食事を作って提供はしていない為ご家族様からの情報のみで指示書までは貰っていません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		作成中です。日々情報共有してその都度対応しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙 4

公表：令和 6 年3月19日

事業所名: ニコット

保護者等数（児童数）22名 回収数14名 割合63.6%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2			少し狭い	活動内容や人数に応じて工夫し、部屋を分けたり一緒にしたりしています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1			迎えに行った時くらいしか見ないので、設備等までは気にして見てないのでわかりません	必要に応じて配慮しています。
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	14					
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	13	1				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	3			今後の活動などで検討して行きたいと思います。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14					わからないことがないように丁寧な説明を心掛けます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14					定期的に面談の機会を設けたいと思います。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	4		親子参加の行事や子供の活動を参観できる日があると良いと思う	出来る限り支援させていただければと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14				連絡帳ではわからない部分も写真や動画をLINEで送ってもらえると伝わり、親としては嬉しいし、安心感が増します	
⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	1			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	1			訓練を実施して必要な備蓄や方法を話し合い、ご家族様にも報告出来ればと思います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	2				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。